

令和4年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

「人間尊重の教育」を基盤とし、自ら考え 正しく判断し 行動できる 豊かな心を持ち、知・徳・体の調和の取れた心身ともに健やかな、人間性豊かな児童を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ ころ豊かで思いやりのある子（やさしく）
- ・ よく考えすすんで学ぶ子（かしこく）
- ・ 健康で明るくたくましい子（たくましく）

2 学校経営の理念

教育目標の具現化を図り、児童が、豊かな心を持ち充実した学校生活が送れるように、教職員が一丸となって取り組む学校づくりをする

～「一人一人のよりよい未来のために、子供たちの今に、全力でかかわる『チーム城東』」～

3 学校経営の方針

教職員一人一人が主体性を持ち、協力して取り組む学校組織を構築する。

- ・ 教職員一人一人の力に裏打ちされた「和」を基盤とし、同僚性を発揮して互いに学び合い切磋 琢磨する明るい学校づくりに努めるとともに、児童に寄り添う時間の充実に努める。
- ・ 児童の実態や地域の要望、時代の流れに沿った教育的動向等を踏まえるとともに、地域協議会及び家庭・地域の教育力を生かした教育活動の充実や教育諸活動の地域への周知等を通して、「地域とともにある学校づくり」の推進に努める。
- ・ 道徳科や特別活動を中心にして、全教育活動において、児童のよさを認め励まし合い、望ましい人間関係の中で、感謝の心や自己有用感など豊かな心の育成を図る。
- ・ 学習への取組や規範意識、帰属意識など学業指導に努めるとともに、落ち着いた雰囲気の中で、児童が主体的・探究的に学び合う「対話的で深い学び」を展開し、知識・技能、思考力・表現力・判断力、学びに向かう力・人間性等、学力の向上を図りながら「興味関心をもって学びを楽しむ子供」を育てる。
- ・ 学校環境の整備、施設・設備等の意図的・計画的な活用を推進し、安全を確保して教育効果を高める学校環境の工夫に努める。

○【旭地域学校園教育ビジョン】 「地域に愛される旭っ子の育成」～地域との豊かなかかわりを通して～育てたい児童生徒像

- ・ 自ら学び・考え・創造力のある児童生徒（学力向上）
- ・ やさしく互いに支え合う、心豊かな児童生徒（宮っ子心の教育）
- ・ 健康でたくましく、自他の生命を守れる児童生徒（元気アップ教育）
- ・ 自分の良さを生かし、夢を実現しようとする児童生徒（宮・未来キャリア教育）

4 教育課程編成の方針

(1) 学校教育目標の具現化を図るため、学校経営方針や学校評価・学校課題・子供の姿や地域の現状等をふまえるとともに、前年度反省、地域の意見等を十分に考慮し社会に開かれた教育課程を編成する。

(2) 子供が生き生きと取り組む特色ある学校づくりを目指し、全学年において複数の教職員で指導に当たること、異学年間交流や子供の主体的活動を推進し、自己有用感を高めること、体験活動を重視したり、地域人材を活用した意図的・計画的な実践が図れたりする教育課程の編成に努める。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営・・・「チーム城東」の結束

- ・ 教職員一人一人が主体性を持ち、協力して取り組む学校組織の継続・発展と、児童に向き合う時間の充実
(学校運営の適正化)(教職員の資質の向上)(教育課程の改善)
- ・ 「チーム城東」を合言葉にして、地域・保護者・学校が連携協力して、児童の姿を基にした学校づくりを推進
(地域とともにある学校作りの推進)

(2) 学習指導・・・子供を鍛える

- ・ 課題設定やまとめ、振り返りの工夫及び学び合いを通した「分かる授業」による学力の向上
(学力の向上)(評価の実施と改善)(特別支援教育)

- ・ 落ち着いた雰囲気、学習集団作り及び基礎的・基本的な内容の確実な定着と探究的学習活動の充実
(学びの基盤) (城東っ子の学び「城東スタイル」の構築) (ICT の効果的な活用)
- (3) 児童生徒指導・・・思いやりの心が育つ環境作り、望ましい生活習慣の育成
 - ・ 児童の自主性・よさ・夢が生き、児童が豊かな心を持ち進んで明るく元気な学校生活を送れるようにするための積極的児童指導及び互いを大切にする友達関係の構築
(あいさつ運動等の推進) (教育相談等の充実)
 - (道徳・特別活動の充実強化 積極的児童指導の推進) (自然愛護と持続可能な環境作りの推進)
 - ・ きまりやマナーを守り、互いを思いやり尊重し合って行動できる児童の育成
(生命尊重と人権教育の重視) (児童指導の充実と望ましい集団づくりの推進) (整理整頓等の推進)
- (4) 健康 (体力・保健・食・安全)・メディアリテラシー・・・習慣化と資質・能力の育成
 - ・ 健康的な生活習慣を身に付け、体力向上・健康安全・情報モラルの向上を目指す城東っ子の育成
(健康と体力の増進・食育の推進) (学校安全の徹底)
 - ・ 友達と豊かに関わりながら、全力で運動に取り組む体育授業の実践・充実 (体力向上)

6 学習指導、児童生徒指導、健康 (体力・保健・食・安全) に関する取組 ※ 様式2～4 参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力 (地域学校園内で共通するものは、文頭に○または該当箇所に下線)
 - 地域の人々とのふれあいを通して相互理解を深め、互いに支え合い豊かな人間関係や幅広い社会性を育成する。
 - ・ 異学年等による活動を通して、自主性や協調性を養い、好ましい人間関係を育むとともに、高学年におけるリーダーとしての資質や、コミュニケーション能力を育成する。
 - ・ 一人一鉢活動、奉仕活動、理科授業、環境教育を通して、自然を大切にする心を育て、節電節水・エネルギー環境について考え等、持続可能な社会の担い手となりうる資質・能力を高める。
- (2) 具体的取組 (提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には、文頭に◇)
 - ◇① 地域の人材を取り入れた交流活動の充実
 - ・ 授業へのゲストティーチャーの参加 (昔の遊び 昔のくらし ミシンによる製作 等)
 - ・ 読み聞かせ会 委員会活動やクラブ活動へのゲストティーチャーの参加
 - ・ あいさつ運動 (小中一貫教育 旭地区で)
 - ② 異学年による交流活動の充実
 - ・ なかよし班活動、なかよし給食、縦割り班清掃活動、なわとびチャレンジ活動、お祭り、学校探検、保育園児との交流、農業・栽培体験、集会活動、読み聞かせ会 (図書委員会) 等

8 本市の重点施策・事業との関連

- (1) 地域とともにある学校づくり (「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」)
 - ① 基本的考え：本校の創立に係わった地域の方々の学校に対する強い思や、これまでの地域の活動の積み重ねなどがあることから、歴史的経緯を踏まえ、従来の活動の継続・発展に努めるとともに、家庭・地域とも目標等の共有を図りながら、さらなる教育活動の充実に努める。
 - ② 主な取組
 - ・ 地域への情報発信や地域の方による学校評価と考察
 - ・ 地域連携教員の活用と、地域の人材を活用した授業やボランティア活動の推進
 - ・ 児童会活動と連携したりサイクル運動等、諸活動の推進
- (2) 小中一貫教育・地域学校園
 - ① 基本的考え：「地域に愛される旭っ子」のスローガンのもと、地域とともに歩む児童の育成を図るために、あいさつ運動を始め、地域学校園の連携・協力を深めながら教育活動を推進する。
 - ② 主な取組：あいさつ運動などの「社会性」、地域との交流や行事への参加を通じた「思いやり・協力的」の育成、学習の習慣化や学習意欲向上のための連携、特別支援学級・かがやきルーム・学校図書館の運営に関する充実、体力向上、健康児童の充実、お弁当の日の実施等についての連携、会計事務等の効率化、等
- (3) 不登校対策
 - ① 基本的考え：「児童理解を基盤とした望ましい集団作り」や「学校と保護者・地域との連携」を推進すると共に、地域に愛される子どもを育てる。「笑顔で迎え、笑顔で帰す。」
 - ② 主な取組：
 - ・ 居がいのある学級集団づくりの工夫
 - ・ 子供の思いや願い及び不安感を理解する時間の確保 (教育相談の充実)
 - ・ 「欠席一日で電話・二日で家庭訪問の励行」
 - ・ 教職員間の情報共有やケース会議の日常的な開催、チーム体制の構築ほか